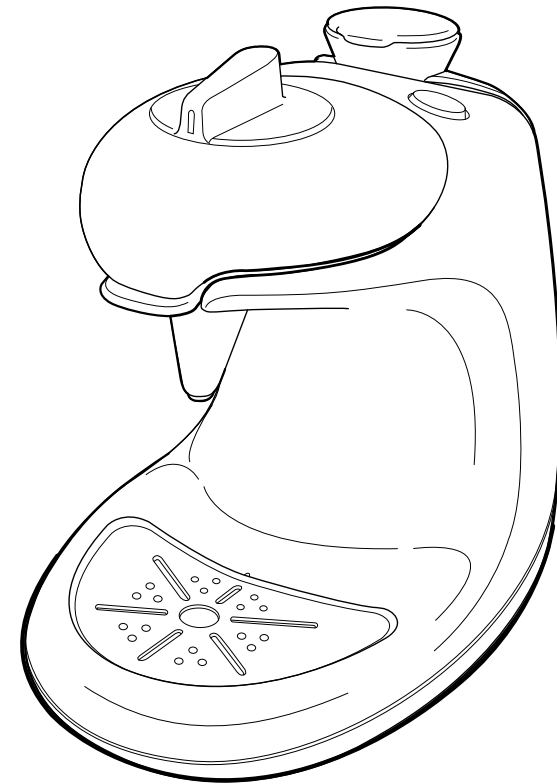


ティファール コーヒーメーカー

ダイレクトサーブ

Direct Serve



Ref. 8080011259

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター：〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2500

お客様
相談センター**0570-077772**
※受付時間：月～金 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)部品注文
センター**0570-086072**
※受付時間：月～金 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※商品により部品としての取り扱いのない場合がございます。

※PHS、一部のIP電話など、ナビダイヤルをご利用できない場合は、誠に恐れ入りますが、こちらにお掛けください。 **03-5789-1760**

CW100*

- お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。各部の名称は4ページをご参照ください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

必ずお守りください



定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用してください。

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

●延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。



異常時（こげ臭い、発煙など）は、直ちにプラグを抜き、使用を停止してください。

●ショートや発火する恐れがありますので、弊社お客様相談センターまでご相談ください。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。

●感電の原因になります。



修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改善は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●修理は弊社お客様相談センターにご相談ください。



コーヒーマーカー本体を水に浸さないでください。ショート・感電のおそれがあります。

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わないでください。やけど・感電・けがをすることがあります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。プラグにほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・緩んだコンセントは使わないでください。



コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

●コード・プラグの修理は、弊社お客様相談センターにご相談ください。

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が表記されています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が表記されています。



注意

誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性が想定される内容です。



不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテン等可燃物の近くで使わないでください。火災の原因になります。

●じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上で使わないでください。

ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わないでください。

本体のプラスチック部分が熱で損傷することがあります。

壁や家具の近くで使わないでください。蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

コンセントにプラグを差し込んでいるときは、コードを引っかけないよう気をつけてください。本体が落下し、やけど、けがをすることがあります。

水タンクには水以外のものは入れないでください。故障や汚れの原因になります。

本製品は、カフェポッド用コーヒーマーカーです。カフェポッドの代わりにコーヒー粉をポッドホルダーに入れしないでください。

抽出中は本体を動かさないでください。やけどの原因になります。

カップをトレイの上に置いたまま本体を移動しないでください。コーヒーなどがこぼれ、やけどの原因になります。

抽出中は、トップカバーを開けないでください。蒸気が吹き出したり、熱湯がこぼれたりして、やけどの原因になります。

抽出中は、水タンクに水を補給しないでください。

トレイの上にカップを置かず抽出しないでください。やけどの原因になります。

トレイをはずした状態で抽出しないでください。やけどの原因になります。

使用中や使用後しばらくは、コーヒータブ等の湯出口や高温部に触れないでください。やけどの原因になります。

コーヒータブ抽出後にカフェポッドを捨てる時は、カフェポッドには直接触れないでください。やけどの原因になります。

本製品は一般家庭用です。通常のご使用以外の目的に使われたり、業務用としてお使いになるのはおやめください。

お手入れは各部分が十分に冷えてからおこなってください。熱いうちに高温部に触れると、やけどの原因になります。



本製品には必ずレギュラーコーヒー用の60mm規格のカフェポッドをお使いください。規格外のカフェポッドを使うと、お湯があふれたりして、やけどや故障の原因となります。

抽出を開始するときは、ロックレバーがロックの位置にあり、トップカバーがしっかりと閉まっていることを確認してから、スタートボタンを押してください。ロックがしっかりとれていなかったり、トップカバーがしっかりと閉まっていないと、抽出中に蒸気が吹き出したり、熱湯がこぼれたりして、やけどの原因になります。

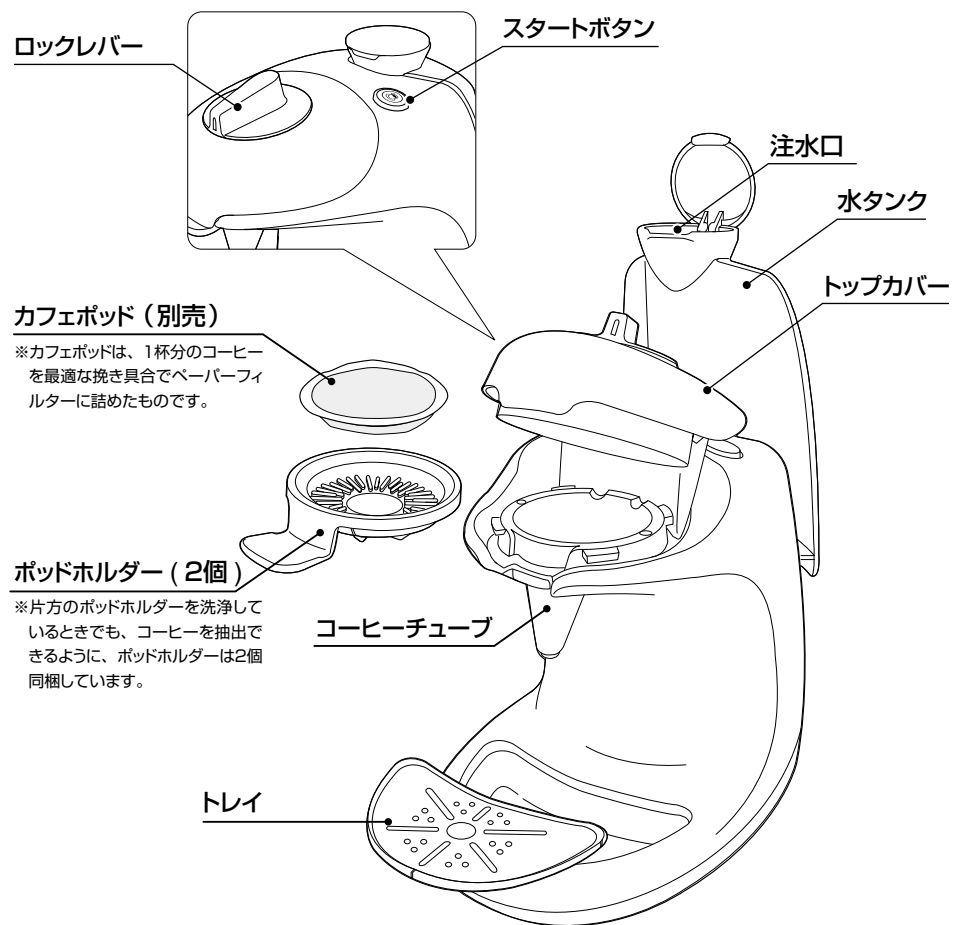


使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

各部の名称



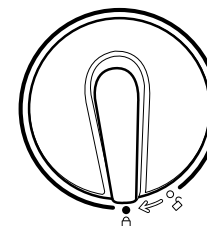
お知らせ

スタートボタンを押した後、本体が起動している間に再度スタートボタンを押すと、抽出をキャンセルすることができます。

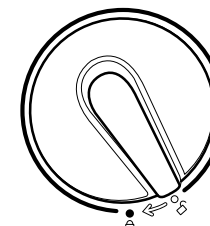
各部の名称

ロックレバー

抽出するときは、必ずロックレバーを確実にロックの位置にしてから、スタートボタンを押してください。



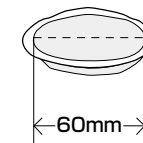
ロックの位置



ロック解除の位置

ご注意

カフェポッドは必ずレギュラーコーヒー用の60mm規格のものを使用してください。規格外のカフェポッドを使用すると、お湯があふれたりして、やけどや故障の原因になります。



初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、水タンク、ポッドホルダーを水洗いした後、次の手順で湯通しをしてください。

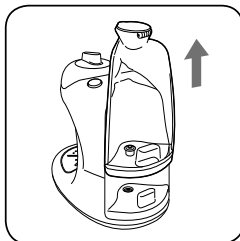
湯通しをする

1. 水タンクに水を入れます。

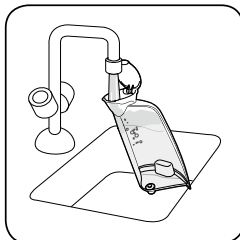
- ① 注水口付近を持ち、水タンクを本体からはずします。

ご注意

水タンクを本体にセットしたまま給水しないでください。

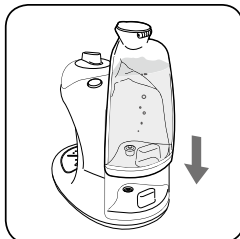


- ② 水タンクに水を8分目まで入れます。



- ③ 水の入った水タンクを本体に取り付けます。


水タンクの凹部と本体の凸部を合わせ、しっかりと奥まで押し込みます。



2. コーヒーチューブの下に大きめのカップを置きます。

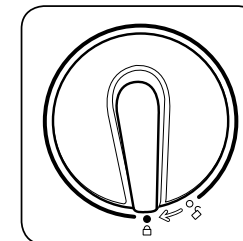


初めてお使いになるときは

3. トップカバーがきちんと閉まり、ロックレバーがロックの位置 () にあるのを確認します。

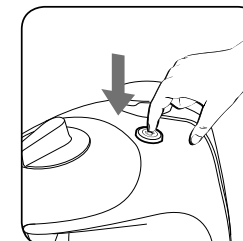
ご注意

トップカバーがきちんと閉まっていないと、湯が飛び出し、やけどの原因になります。



4. コンセントを電源プラグに差し込みます。

5. カフェポッドを入れずにスタートボタンを押します。



6. コーヒーカップ1杯分のお湯が出た後、自動的に抽出が止まりますので、カップにためたお湯を捨てます。

ご注意

スタートボタンのランプが消えるまで、カップを移動しないでください。

7. 水タンクに入っている水がなくなるまで、手順5～6を繰り返します。

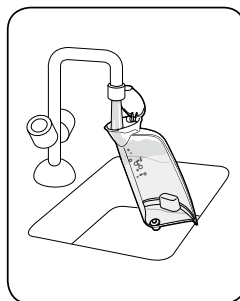
コーヒーの作り方

1. 水タンクに水を入れます。

- ① 注水口付近を持ち、水タンクを本体からはずします。
- ② 水タンクにたっぷり水を入れます。

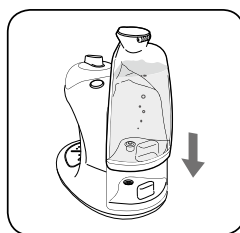
ご注意

- ・ 水タンクに入れる水が少なすぎると、正常にコーヒーが抽出されません。
- ・ 水タンクを本体にセットしたまま給水しないでください。

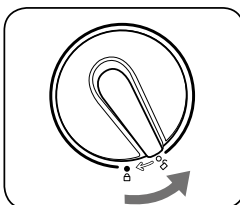


③ 水の入った水タンクを本体に取り付けます。

水タンクの凹部と本体の凸部を合わせ、しっかりと奥まで押し込みます。



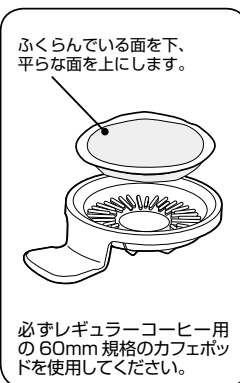
2. ロックレバーをロック解除位置 (☐) に来るまで回し、トップカバーを開けます。



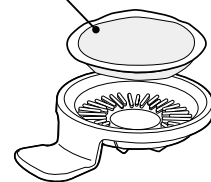
3. ポッドホルダーの上にカフェポッドをセットします。セットしづらい場合は、いったんポッドホルダーを本体からはずしてからカフェポッドをセットしてください。

ご注意

- ・ カフェポッドは必ずレギュラーコーヒー用の60mm規格のものを使用してください。
- ・ カフェポッドの上下面を間違えないようご注意ください。
- ・ カフェポッドを置くときは、ポッドホルダーからはみ出さないようご注意ください。正しく中央にセットされていない場合、抽出中にトップカバーから蒸気が吹き出すことがあります。
- ・ 破れたカフェポッドや粉が漏れているカフェポッドを使用しないでください。



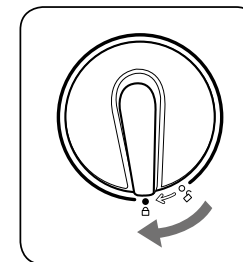
ふくらんでいる面を下、平らな面を上します。



必ずレギュラーコーヒー用の60mm規格のカフェポッドを使用してください。

コーヒーの作り方

4. トップカバーを閉め、ロックレバーをロックの位置 (△) に来るまで確実に回します。



ご注意

- ・ トップカバーが閉まりづらい場合は、ポッドホルダーからカフェポッドがはみ出していないか確認してください。無理にトップカバーを閉めようとすると、破損の原因になります。
- ・ ロックレバーはロックの位置に来るまで確実に回してください。ロックが不十分な場合、蒸気が吹き出したり、熱湯がこぼれたりして、やけどの原因になります。

5. コンセントに電源プラグを差し込みます。

6. トレイの中央にカップをセットします。

7. スタートボタンを押します。

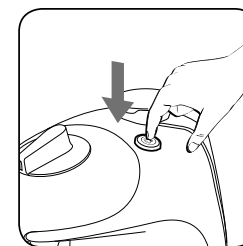
スタートボタンのランプが点灯し、コーヒーの抽出が始まります。約60秒でカップ1杯分(約120ml)のコーヒーが抽出され、自動적으로お湯が止まります。

スタートボタンのランプで以下の状態を示しています。

点灯：抽出中

点滅：間もなく抽出完了

消灯：抽出完了



ご注意

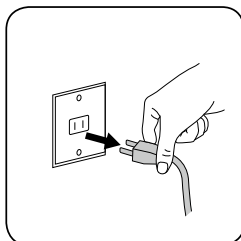
- ・ コーヒー抽出中は、トップカバーを開けないでください。蒸気が吹き出したり、熱湯がこぼれたりしてやけどの原因になります。
- ・ スタートボタンのランプが消えるまで、カップを移動しないでください。
- ・ コーヒー抽出中は、カップからのコーヒーの飛沫にご注意ください。

お知らせ

スタートボタンを押した後、本体が起動している間に再度スタートボタンを押すと、抽出をキャンセルすることができます。

コーヒーの作り方

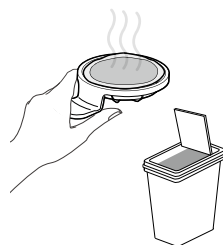
8. スタートボタンのランプが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜きます。



お手入れ

使用後のお手入れ

カフェポッド

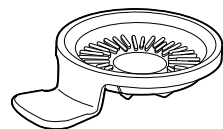


使い終わったカフェポッドは捨ててください。

ご注意

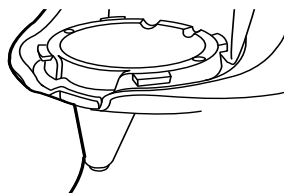
- ・抽出直後のカフェポッドは非常に熱くなっていますので、直接カフェポッドには触れないでください。
- ・トップカバーを開ける際は、蒸気等でやけどしないよう、十分にご注意ください。

ポッドホルダー



本体から取りはずし、水と洗剤で洗浄してください。
ポッドホルダーはコーヒー抽出後、必ず洗浄してください。

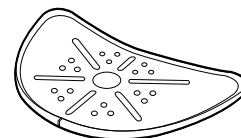
コーヒーチューブ



6 ページを参照して湯通しをしてください。

お手入れ

トレイ



汚れている場合は、本体から取りはずして温水と洗剤で洗浄してください。
トレイ下に水やコーヒーがたまっている場合は、ふきんなどで拭きとってください。

本体

電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めるのを待ってから、柔らかい布で拭いてください。頑固な汚れには濡らした布に中性洗剤を含ませてから拭きとってください。

水あかを落とす

定期的に水あかを除去すると、より長く製品をお使いいただくことができます。

1. 水タンクに半分ほどの水と8gのクエン酸を入れてかき混ぜます。
2. コーヒーチューブの下に500mlの水が入る容器を置きます。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
4. トップカバーがきちんと閉まり、ロックレバーがロックの位置(🔒)にあることを確認してから、カフェポッドを入れずにスタートボタンを押します。
5. 1 カップ分のお湯が出て、スタートボタンのランプが消灯したら、再度スタートボタンを押します。
6. 水タンク内の水が空になるまで、手順4～5を繰り返します。
7. 水タンクに水のみを入れ、2～3回水のみで抽出します。

お知らせ

クエン酸は柑橘類に多く含まれ、食品添加物にも使用されていますので、衛生上無害です。

故障かなと思ったら


症 状	対 策
コーヒーが出てこない、 あるいは少ししか出てこない	<ul style="list-style-type: none"> ●水タンクに水を入れてください。 ●水あかを除去してください。 ●ポッドホルダーを水で洗ってください。
抽出中にコーヒーメーカー から大きな音が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●水タンクに水を入れてください。 ●水タンクを正しくセットしてください。 ●ポッドホルダーを水で洗ってください。
抽出中にトップカバーから 蒸気が吹き出す	●カフェポッドが正しい位置にセットされていません。 カフェポッドはポッドホルダーからはみ出さないように 中央にセットしてください。
コーヒー、もしくはお湯が トップカバーからあふれてくる	<ul style="list-style-type: none"> ●ポッドホルダーを水で洗ってください。 ●トップカバーのパッキンが破損しているおそれがあります。弊社お客様相談センターにご相談ください。
コーヒーが薄い	<ul style="list-style-type: none"> ●カフェポッドを正しい位置にセットしてください。 ●レギュラーコーヒー用の60mm規格のカフェポッドを使用してください。 ●カップ1杯分の水量で湯通しをしてください。湯通しの方法は6ページの「湯通しをする」を参照してください。
スタートボタンが素早く点滅し、消灯しない	●本体が熱くなりすぎています。電源プラグをコンセントから抜き、6時間放置してください。それでも、症状が続く場合は、弊社お客様相談センターにご相談ください。
トップカバーが閉まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●カフェポッドを正しい位置にセットしてください。 ●レギュラーコーヒー用の60mm規格のカフェポッドを使用してください。
コーヒーがぬるい	<ul style="list-style-type: none"> ●150ml以下のカップを使用してください。大きいカップを使用すると、コーヒーが冷めやすくなります。 ●コーヒーを抽出する前にお湯でカップを温めてください。 ●水あかを除去してください。

製品仕様

製品名	ティファール コーヒーメーカー ダイレクトサーブ
定格電圧	100V
重量 (全体)	約 1.6kg
定格消費電力	1430W
サイズ (全体：幅×奥行き×高さ)	18.1cm × 27.4cm × 25.4cm
タンク容量	0.8L
コードの長さ	約 1.5m

※仕様・デザイン・価格等は変更になることがありますのでご了承ください。

Made in China



愛情点検

●長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- コードや電源プラグに損傷が見られる。
- ご使用中にコードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コードを動かすと通電したり、しななかったりする。
- いつもより本体が異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。
- 製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある。
- その他の異常・故障がある。


ご使用中止

このような症状が見られるときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずグループセブジャパンお客様相談センターに点検・修理をご相談ください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター：〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2500

お 客 様 相 談 セ ン ター  **0570-077772**
受付時間：月～金 10:00～17:00 (土日・祝日を除く)

部 品 注 文 セ ン ター  **0570-086072**
受付時間：月～金 10:00～17:00 (土日・祝日を除く)

※全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

※PHS、一部のIP電話など、ナビダイヤルをご利用できない場合は、誠に恐れ入りますが、こちらにお掛けください。 **03-5789-1760**